

賀川豊彦自伝映画上映会

『死線を越えて-賀川豊彦物語』(山田典吾監督,1988)

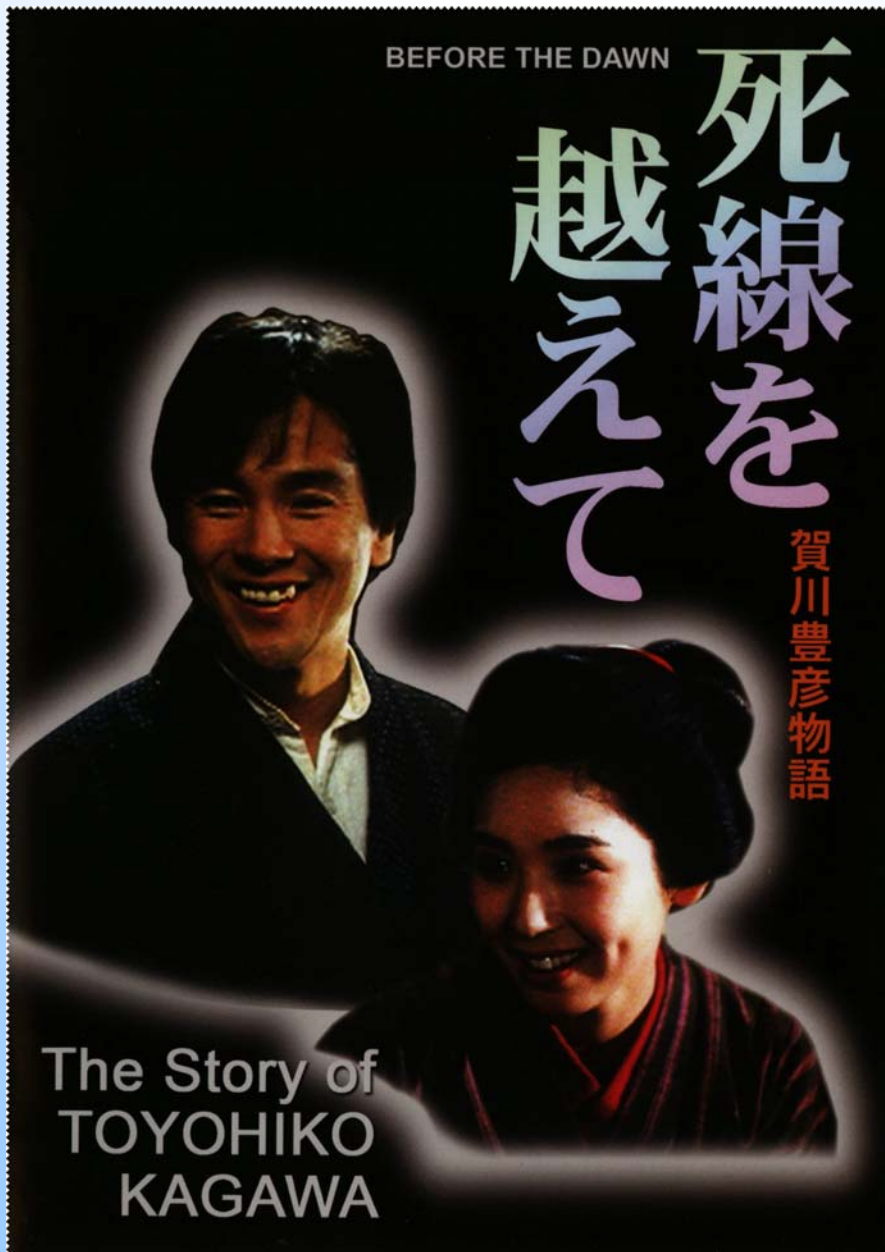
日時：2009年1月24日(土)13:00 15:30

場所：千葉大学西千葉キャンパス人文社会系総合研究棟1Fマルチメディア講義室
(JR総武線「西千葉駅」下車・キャンパス南門まで徒歩2分)

参加：当日参加自由(参加費無料・予約の必要もありません)

千葉大学・公共哲学センター 主催

千葉大学21世紀COEプログラム「持続可能な福祉社会に向けた公共研究拠点」 共催



千葉大学COEプログラムでは2008年9月に対話研究会「賀川豊彦を読む」を開催し、賀川豊彦の生涯と思想について「友愛」や「平和」などの観点から討議を行いました。

賀川の多面的な活動を「公共的知識人」として再評価することの意義が唱えられた一方で、賀川豊彦という人物が何者であったのか、今日では多くの人の記憶からその名が失われてしまっていることも指摘されました。

千葉大学公共哲学センターは、公共哲学の観点から賀川研究に着手すると同時に、より広い人口に賀川の足跡への理解を深めていただく機会を提供したいと考え、今回の自伝映画上映会を主催することとなりました。

参加費や参加条件は設けておりませんので、千葉大内外問わず、興味がありましたら、お誘いあわせの上、奮ってご参加ください。

監督 山田典吾
製作 山田火砂子
出演 国広富之(賀川豊彦)
黒木 瞳(ハル)
ほか
原作 賀川豊彦・武藤富男
発行元 財団法人 雲柱社
賀川豊彦記念・松沢資料館



ご連絡・お問合わせ先：
千葉大学公共哲学センター (TEL:043-290-3028)